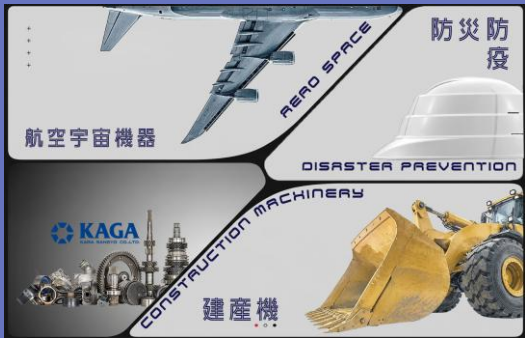




当社の事業

- 本社所在地：愛知県名古屋市昭和区
- 事業概要：航空宇宙機器事業、DP事業、建産機事業
- 常時使用する従業員：117名
(2025年7月時点)
- 現在の売上高：77億円
(2025年7月期)
- 法人番号：1180001035101
- Web：
<https://www.kagasangyo.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
溝口 治

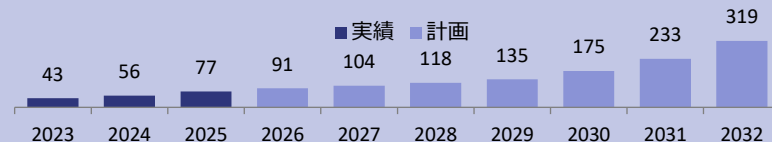
「能動的チャレンジ」のもと、未知領域を開拓

当社は1973年の創業以来、航空宇宙・DP（防災）・建産機の各事業を通じて国の基盤産業を支えてきた。全国200社以上のパートナー企業による「KAGAクラスター」を束ね、材料調達から設計、生産技術、工程・加工管理、品質保証まで一貫して担うファブレス企業として、新工場・自動倉庫・AI活用への投資で供給力を飛躍的に高め、100億企業へ成長する。成長の成果を社員の処遇改善と人材育成に充てるとともに、中小企業の航空宇宙産業への参入機会を広げ、日本のものづくりの底上げに貢献する。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2027年に売上高100億円を達成する。航空宇宙・防衛事業の拡大に対応するため、その後も年率20%以上の成長を目指す。最終目標は2032年の売上高300億円達成である。



課題

- ・ 航空宇宙事業における既存3拠点の生産・保管・検査スペース不足の解消
- ・ 増加する材料・製品の保管・入出庫と品質保証体制の強化
- ・ パートナー企業網の拡充（300社目標）と工程設計・加工先選定の高度化
- ・ 人手不足に伴う航空宇宙サプライチェーンの供給力低下への対応

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ 延床4,500㎡の新工場を新設し、既存拠点に分散する生産技術・品質保証・材料管理機能を集約して能力を拡大
- ・ 自動倉庫と在庫管理システムなどで材料・製品の保管・入出庫を自動化
- ・ 基幹システム「加賀産業WEB-EDIシステム」にAIを導入し、工程設計・加工先選定・見積を高度化し、パートナー網の供給力を最大化
- ・ 民間航空機・防衛装備品・ロケット/宇宙機等の拡大需要を取り込む。将来は衛星組立・試験分野などへ、業務範囲を拡大

実施体制

- ・ 代表取締役社長を統括責任者とし、航空宇宙機器事業部長が販路拡大・受注対応を実施。品質保証部長がJIS Q9100に基づく品質保証体制を拡充。技術部長が新工場の設備導入・工程設計を、業務部長が在庫管理・AIサプライヤー管理の運用を担う。
- ・ 建設会社・自動倉庫メーカーと連携して着実に新工場を稼働させ、役員会議（10日に1回）や月次の部門長会議で中期経営計画に対する新工場稼働の進捗とKPI（顧客納期確保率等）を管理し、PDCAを回す。